おちいちだより

新宿区立落合第一小学校
学校だより 7月号 平成30年 6月29日

今の自分を

副校長　　田中　博

６月１１日（月）は、本校のプール開きでした。全校朝会のプール開きでは、６年生が今年度の水泳学習への意気込みを熱く語ってくれました。また、同じ日に本校卒業生でリオデジャネイロオリンピック銅メダリストの三井梨紗子さんをお迎えしました。当日は、三井さんの演技や６年生への水泳指導を予定しておりましたが、あいにくの雨。三井さんには体育館で児童に向けてのご講演をしていただきました。

アーティスティックスイミング（シンクロナイズドスイミング）についてや、東京２０２０オリンピック・パラリンピックに向けての、開催国である私たちにできることなど、様々なお話をいただきましたが、そこで特に感じたのは、挑戦することの大切さでした。

三井さんのご講演の中に、井村コーチからの言葉として「今の自分を、今越えろ」というものがありました。勝負の世界にあっての厳しい言葉のようにも思えますが、それだけではないように思います。私たちの毎日の中にも、きっと「今越えるべき自分」がいるのではないでしょうか。学校では、活動をするたびに目標を立て、振り返りをしていきます。それは、「今の自分」の立ち位置をしっかりと確認し、その自分を成長させる時間とするためには必要なことだと考えています。本当に越えるのは、今でなくてもいい。少し先の自分でもいい。でも、前に進むためには「今の自分」をしっかりと見つめる必要があるのだと思います。

成長のある毎日にしていくことは、もちろん多くの人の助けを借りて行われるものではありますが、自分にその志がなければ、その一歩を踏み出すことはできないのだと、三井さんのお話を聞いて改めて感じました。

７月を迎え、１学期もまとめの時期に入ります。進学、進級をしてあっという間ではありましたが、ここで一区切り。この３か月間を振り返り、「今の自分」を見つめてほしいと思います。そして、成長した自分を感じ、自信をつけるとともに、自分自身の課題を見つめて、これからの自分の糧にしていく、そんな時間にしていければと思います。ご家庭でも、お子様とともに、その成長について話し、頑張ったところは大いに褒めてあげてください。

今月もよろしくお願いいたします。

研究授業報告

２年担任　佐藤　慶子

６月６日(水)に２年１組で道徳の研究授業を行いました。「くりのみ」という教材を、パネルシアターを使って読み聞かせました。子どもたちはお話の世界に入り込んでいました。

まず始めに、うさぎに嘘をついたきつねの気持ちや、きつねの話を聞いて食べ物を分け与えようとしたうさぎの気持ちを考えました。

次に、劇化を行いました。子どもたちにはきつねになり、うさぎの優しさに触れて涙を流したときの気持ちを考えました。「うさぎさんは優しい。」「うさぎさんに悪いことをしてしまった、本当のことを言おうかな。」「自分のことばかり考えていたな。」など、様々な考えを発表し、思いを深めることができました。

授業を通して、周りの人に優しくすることの難しさや、親切にすることの良さについて考えるとともに、自分の経験についても振り返りました。最初は「親切にしたことなんてあるかな。」と首を傾げていた児童も、じっくりと考える中で自分ができた親切について発表することができました。これからの学校生活の中でも、周りの人に自然と優しくできる２年１組の子どもたちであってほしいと思います。

まなびの教室から

まなびの教室　赤羽根　明子

まなびの教室は、一人一人がもっている力をのばすためにそれぞれに合った学び方で勉強する教室です。
児童は、週に１回、約２時間、個別学習と小グループで学習しています。

実際の指導内容の一部を紹介します。

読み書きの力を高めるために、運筆練習、視覚認知トレーニング、言葉の学習（語のまとまり、特殊音節、漢字など）、スモールステップでの作文などを行っています。

友達と仲良くなるために、ソーシャルスキルトレーニングを行い、声のかけ方や誘い方、協力、相談の仕方などを学んでいます。

体を上手に動かしたり体幹を鍛えたりするために、Gボールやトランポリン、バランスボードなどの運動、指先の巧緻性を高めるために、工作、手芸などにも取り組んでいます。

一人一人に合わせた学習を積み重ねることで、クラスでよりよく学んだり、自信をもって生活したりできるようにしていきます。

実り多い夏休みにするために

生活指導主任　菱倉　裕輔

７月２１日（土）から子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。夏休みは様々な行事もあり、地域や家庭の一員として、生活体験を広げるよい機会です。長い休暇の間にしかできないことに挑戦し、一段とたくましく成長してくれることを期待しています。健康で安全に過ごし、楽しく充実した毎日にするために、ご協力をお願い致します。

① 子どもたちにできることは任せてみましょう

家庭の中には、子どもたちにできる仕事がたくさんあります。子どもの分担を決めて、やり遂げる姿を認めてあげましょう。家庭内での役割を担うことは子どもの成長につながります。

② 早寝早起きをしましょう

朝食をしっかり食べて一日のスタートを切りましょう。夏季水泳指導にも参加し、心も身体も鍛えてください。適度な睡眠を心がけ、充実した夏休みにしましょう。

③ 交通安全を守りましょう

自転車の正しい乗り方・道路の飛び出し禁止・駐車場や路地で遊ばないことなど、子どもたちが外出するときには、毎回確認し、声かけをしてください。

④ 遠出をするときには家の人と出かけましょう

遊園地や繁華街・商業施設に子どもだけで行くことは禁止です。お金をたくさん持って遊んだり、お金の貸し借りをしたりすると、大きなトラブルにつながります。子どもたちがお金を使用するときのルールなど、今一度ご家族でご確認ください。

⑤ 犯罪に合わないために確認しましょう

スマートフォン等によるインターネット利用のルールを決めて家族で確認し合いましょう。また、不審者に遭遇した時や不審な電話がかかって来た時の対応についても、お子さんとご確認をお願いします。

食育について

栄養士　新井　祐未

食育とは、様々な経験を通し、「食」に関する知識や「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を送れるようにすることとされています。

本校では、給食を通し、食事のマナーや食文化、食べ物のことについて学んでいます。献立には旬の食材や郷土料理、東京都産の野菜などを取り入れ、子どもたちが興味関心をもつように工夫をしています。また、授業や学校行事に関連した献立にも取り組み、子どもたちが楽しいと思える給食づくりを心がけています。

給食時間に教室をまわると、楽しそうに食事をする様子や、苦手なものを一生懸命食べようとする様子がうかがえます。食べられなかったものが食べられるようになったり、今までよりたくさん食べられるようになったりと、子どもたちの成長を日々感じ、嬉しく思います。

ご家庭では、子どもたちと一緒に会話を楽しみながら食事をしてください。家族と一緒に食べる食事を「共食」といいますが、これも食育の１つです。楽しく食事をすることが健全な食生活を送ることへの第一歩です。

7月 の 生 活 目 標

健康に気をつけよう

７ 月 予 定 表　　☆はB時程

日	曜	週	学 校 行 事 な ど
1	日	①	
2	月		保護者会（1，2年）
3	火		保護者会（5，6年） ５年　夏季施設説明会
4	水		区研究会のため４時間授業 避難訓練　☆
5	木	②	都学力調査（5年）こころの劇場（6年） 保護者会（3，4年）
6	金		校内研究会のため４時間授業 （１年３組は５時間授業）
7	土		開校記念日　３時間授業 開校記念集会（1，2，3校時）
8	日		
9	月		安全点検・指導
10	火		社会科見学（３年）
11	水		ふれあいアンケート 委員会（５校時）
12	木	③	着衣泳
13	金		着衣泳予備日
14	土		
15	日		
16	月		海の日
17	火		長縄タイム
18	水	④	クラブ（５校時）　☆
19	木		給食終　大掃除
20	金		終業式　☆
21	土		夏季休業日始
22	日		
23	月		
24	火		夏季水泳指導①　夏季学習教室①
25	水		夏季水泳指導②　夏季学習教室②
26	木		夏季水泳指導③　夏季学習教室③
27	金		夏季水泳指導④
28	土		
29	日		
30	月		夏季水泳指導⑤
31	火		夏季水泳指導⑥